

ひとを育むまち

【基本施策3】 ライフステージ支援プロジェクト

事業番号	01846	事業名	総合福祉センター整備事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 23 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	1. 地域福祉の推進			根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例
事業概要	行橋市総合福祉センターは地域福祉の中核施設として平成7年に運営が開始されました。設備工事については平成6年に着手し、空調機器については同じく平成6年製のものであり劣化による空調機器の補修については平成23年度から平成25年度の3ヵ年計画で着手しているところです。施設開設より約20年経過する事から、平成25年度に施設の全般的な点検について専門業者に委託を行い総合的な整備計画を策定し、平成26年度より順次劣化箇所の補修に取り組む。					
達成のめやす	空調機器の改修を行い、利用者が快適に施設を利用するための空間づくりを行う。					
留意事項						
期待する効果	空調設備を改修する事により、利用者が快適に施設を利用することができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	1.00	1.00	0.00	目標設定困難		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		改修の確実な実施(改修の件数)			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	吸収式冷温水機2号機改修 工事費:16,275千円	冷却塔及びポンプ改修 工事費10,944千円 施設の全般的な点検業務委託 8,689千円 維持補修工事 1,000千円	平成26年度以降補修計画に基づく補修を行っていく。	平成23年度 1号機改修 15,248千円 平成24年度 2号機改修 16,275千円 平成25年度 冷却塔及びポンプ改修 10,944千円 点検委託料8,689千円 維持 補修工事1,000千円 総事業費見込 52,156千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	16,275	20,633	0	52,156	
合計	16,275	20,633	0	52,156		

事業番号	事業名	児童館建設事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	期間設定なし
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	<p>安心して子どもを生み育てることができる子育て環境づくりと、子育て支援の取り組みを一層充実させる必要があります。そのため地域の児童の健全な育成及び子育て支援拠点の整備を目的として、市民参加による児童館を建設します。</p> <p>現在、児童館建設推進PTで児童館建設に向けて議論を進めているところです。平成24年度末に児童館建設基本構想・基本計画を策定します。児童館建設については、新規に建設する案と、既存の建物を改築する案の両方が検討されていますが、建設事業費については、市有地に1,600㎡程度の建物新築で積</p>					
達成のめやす	児童館の供用開始					
留意事項	新規に建設する場合と、既存の建物を改築する場合は、建設費が大きく変わります。					
期待する効果	地域の子ども(0歳~18歳)に健全な遊びを与え、子どもの健康を増進し、情操を豊かにするとともに、遊びを通して考え、決断し、行動し、責任を持つという自立性・社会性・創造性を身につけることができます。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	0.13%	1.50%	9.67%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		建設事業費ベースによる進捗率			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	児童館建設推進プロジェクトチーム等の協議により、児童館建設の基本構想・基本計画の策定を行い、パブリックコメントを実施する。	候補建築物の調査を実施する。	基本構想・基本計画に基づき、基本設計・実施計画書を作成する。	H23 ニーズ調査 H24~27 計画・設計・工事 H28 備品等購入・供用開始 (51,731千円) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	19,356	
	県	0	0	0	19,356	
	地方債	0	0	0	644,000	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,309	38,418	81,562	315,366	
	合計	1,309	38,418	81,562	998,078	

事業番号	事業名	行橋市病児・病後児保育事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	保護者が就労している場合等において、病中または病気回復期の子どもを自宅で保育が困難な場合がある。こうした保育需要に対応するため、平成25年5月開設予定の行橋みやこメディカルセンター内において、児童が病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合において、当該児童をメディカルセンター内の看護師・保育士がいる専用スペースで一時的に預かり、子育てと就労の両立を支援する事業。(対象児童:生後4ヶ月から小学校3年生まで)一般財団法人に委託予定。					
達成のめやす	平成25年7月の事業開始					
留意事項	事業の実施主体は行橋市・苅田町・みやこ町の1市2町で、福岡県の補助金を受けるため、行橋市が代表市となり、事業を展開していく。					
期待する効果	保護者が就労している場合、子どもが病気の際に、どうしても仕事を休めない場合など、この施設で子どもを預かり、安心して仕事ができる環境をつくり、保護者の子育てと就労の両立を支援し、児童の福祉の向上を図る。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		利用児童数年間の延べ 649名	利用児童数年間の延べ 649名	利用児童数年間の延べ 2,000名		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		事業の周知や受け入れ体制を充実させ、より多くの病中・病後の児童を保育し、児童の福祉を向上させる。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	医師会・保育協会・行政の3者で事業実施に向け調整を行う。	・目標利用児童数に応じた看護師・保育士を配置する。 ・事務員を配置し適正な事務執行を行う。 ・医師会と協力し、協力医療機関・指導医のもと安全な保育を行う。	〃	〃 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	6,700	6,766	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	4,217	4,154	0	
	その他	0	0	1,200	0	
	一般財源	0	4,461	3,835	0	
	合計	0	15,378	15,955	0	

事業番号	事業名	私立保育園施設整備推進事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 28 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	社会情勢の変化を背景とした核家族化や共働き家庭の増加等による保育園の就園率の増加に伴い、緊急的な保育環境整備を行う必要が発生しています。そのため地域の保育需要に即した定員管理を行うための施設整備と併せ、老朽施設の建替を計画的に推進する事業です。					
達成のめやす	行橋市保育施設整備計画で掲げた事業の完了。					
留意事項						
期待する効果	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境を維持する。また老朽施設については、耐震調査も実施されておらず、増改築することにより耐震性を確保することができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	2 施設		1 施設	7 施設		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		施設整備事業実施施設数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	○ おおぞら保育園増改築 ○ 第二行事保育園創設		○ 浄喜寺保育園特殊附帯工事	○ H27年度 行橋保育園改築 全7事業 180名定員増 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	169,952	0	3,250	420,792	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	246,573	0	1,625	586,026	
	一般財源	84,975	0	1,625	213,467	
合計	501,500	0	6,500	1,220,285		

事業番号	事業名	児童クラブ整備推進事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 25 年度 ~	平成 25 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	定員を超過した児童の受け入れを慢性的に継続している泉小児童クラブの保育環境を整備するため、新たに1施設を創設するものです。行橋市所有の泉小学校隣接地に児童クラブを整備する予定です。泉地区での児童クラブ整備は文教厚生委員会で指摘され課題となっています。					
達成のめやす	施設の供用開始					
留意事項	設計から施工までを単年度で実施するため、工程管理に配慮が必要です。					
期待する効果	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境の維持を図るものです。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		1 施設		1 施設		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		整備事業実施施設数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		○ 第2泉校区児童クラブ創設		H25 整備工事 H26 供用開始(全13施設) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	14,336	0	14,336	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	34,469	0	34,469	
合計	0	48,805	0	48,805		

事業番号	事業名	地域子育て支援センター機能強化事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	子育てに関する情報提供及び相談機能の充実に取り組む推進機関として、「地域子育て支援センター」の役割は非常に重要です。行橋市次世代育成支援行動計画(後期計画)に準じ、現行5箇所のセンターを8箇所に増設することと併せ、民間型センターをひろば型からセンター型へと機能強化するものです。					
達成のめやす	センター型8施設での運営開始					
留意事項						
期待する効果	市直営センターと民間サブセンターの相互連携機能を強化し、重層的な子育て支援ネットワークを構築することにより、相談、支援体制の充実が図られます。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	5 施設	5 施設	7 施設	8 施設		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		地域子育て支援センター開設施設数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直営センター(センター型) ○ コスモス保育園(ひろば型) ○ むつみ保育園(ひろば型) ○ 中京保育園(ひろば型) ○ 行事保育園(ひろば型) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直営センター(センター型) ○ コスモス保育園(センター型) ○ むつみ保育園(センター型) ○ 中京保育園(ひろば型) ○ 行事保育園(ひろば型) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直営センター(センター型) ○ コスモス保育園(センター型) ○ むつみ保育園(センター型) ○ 中京保育園(センター型) ○ 行事保育園(センター型) ○ みのり保育園(ひろば型) ○ 泉保育所(ひろば型) 	H27 直営センター、コスモス、むつみ、中京、行事、みのり(センター型) 真光院、浄喜寺(ひろば型) H28 全8施設(センター型) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	8,082	8,082	17,540	26,029	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	8,082	8,082	17,541	26,029	
合計	16,164	16,164	35,081	52,058		

事業番号	1908	事業名	介護基盤緊急整備特別対策事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 21 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	3. 高齢者福祉の充実			根拠法令等	介護保険法
事業概要	介護保険事業計画に基づき、地域の介護ニーズに対応するため、地域密着型サービスや介護予防拠点など日常生活圏域で利用されるサービス拠点を整備する事業。 超高齢化により、行橋市の高齢化率は2014年には25%を超える見込みです。平成24年度からの第5期行橋市老人保健福祉計画・介護保険事業計画の策定時に、高齢化の現状とあわせ、市内高齢者のニーズ調査や市内施設の待機者情報等から、市内の要介護認定を持った高齢者が入所できるよう地域密着型					
達成のめやす	平成26年度末までに、認知症対応型共同生活介護(GH)2箇所・小規模多機能型居宅介護(小規模)3箇所・地域密着型介護老人福祉施設(特養)2箇所、特定施設(特定)1箇所、地域密着型特定施設(地域特定)1箇所、老人保健施設(老健)1箇所の設置。					
留意事項	高齢者人口の増加に伴い、上記サービス拠点利用ニーズが増えてきている。状況を的確につかみつつ、事業計画に反映させる必要有。					
期待する効果	住まい等の整備を行うことで、高齢者が住みなれた地域で生活できるようになる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	-	GH-1/小規模-1/特養-1/特定-1/地域特定-1/老健-1	GH-1/小規模-2/特養-1	GH-2/小規模-3/特養-2/特定-1/地域特定-1/老健-1		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		新規設立施設数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	25・26年度設立施設の事業所・場所等の決定準備を県と協議しながら進める。	同左。 24年度の事前準備を受けて上記立ち上げ。	25年度の事前準備を受けて上記立ち上げ。	第5期介護保険事業計画(24-26)で上記の施設設立を目標とする。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	180,250	180,250	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
合計	0	0	180,250	180,250		

事業番号	624	事業名	地域包括支援センター運営事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	3. 高齢者福祉の充実			根拠法令等	介護保険法
事業概要	地域包括支援センター(高齢者相談支援センター)を中学校区に1箇所設置(市内6箇所)し、各センターに社会福祉士、主任ケアマネージャー、保健師(看護師)の3職種を配置することで、高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関または制度の利用につなげる等の支援や、地域における関係者とのネットワークを構築することを目的とする。					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	高齢者の相談体制の充実、見守り支援体制の構築、権利擁護体制の充実を図る					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	市内高齢者の支援の充実を図るための指標は適さない。					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・総合相談 ・介護予防支援 ・権利擁護 ・高齢者実態把握 等	・総合相談 ・介護予防支援 ・権利擁護 ・高齢者実態把握 等	・総合相談 ・介護予防支援 ・権利擁護 ・高齢者実態把握 等	・総合相談 ・介護予防支援 ・権利擁護 ・高齢者実態把握 等 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	45,504	56,553	56,553	158,610	
	県	22,752	28,277	28,277	79,306	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	33,408	30,066	30,066	93,540	
	一般財源	13,536	28,276	28,276	70,088	
合計	115,200	143,172	143,172	401,544		

事業番号	656	事業名	基幹相談支援センター		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	4. 障がい者福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	平成22年に障害者自立支援法が一部改正されたことに伴い、平成25年4月より障害者の総合的な相談をはじめ地域の指定相談支援事業所の支援等の役割を担う基幹相談支援センターを設置し、相談体制の強化と相談支援の充実を図るとともに障害者虐待への対応を行う。					
達成のめやす	達成の目安を設定することは困難であるが、今後3年間で整備する指定相談支援事業所の支援と障害者虐待に対して関係機関と連携して対応していく。					
留意事項						
期待する効果	相談体制の強化と相談支援の充実を図ることにより、障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用ができ、地域で自立した日常生活や社会参加を営むことができる。また、障害者虐待の早期発見、対応が期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		200.00	600.00	設定が困難		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		計画相談支援に基づくサービス利用者数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		新規でのサービス利用者及び施設入所者に対して優先的に計画相談支援を行うために必要な指定相談支援事業所を整備していくとともに指定相談支援事業所を支援する。	サービス利用者のうち計画相談支援を行っていない利用者に対応するために必要な指定相談支援事業所を整備していくとともに指定相談支援事業所を支援する。	指定相談支援事業所の整備をはじめ、計画相談支援がスムーズに行えるよう、事業所の支援を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	1,351	1,351	0	
	県	0	675	675	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	3,737	3,737	0	
合計	0	5,763	5,763	0		

事業番号	1950	事業名	児童発達支援事業		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	4. 障がい者福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法
事業概要	平成25年度開設予定の行橋・京都メディカルセンターにおいて、医師会との連携の下、発達診断が実施されることに伴い、行橋・苅田町・みやこ町による児童の発達支援事業を実施し、診断から訓練までを実施していく。					
達成のめやす	達成の目安を設定することは困難であるが、診断や相談等を受けることにより、就学前の発達障害児の早期発見が行えるとともに、発達障害児に対して個々に必要な訓練までを一体的に提供する。					
留意事項						
期待する効果	診断や相談等を受けることにより、就学前の発達障害児の早期発見が行えるとともに、発達障害児に対して必要な訓練を実施することにより、日常生活や集団生活での適応能力を向上させることができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		85.00	150.00	設定が困難		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		訓練等利用者数			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		亀川集会所を発達障害児の訓練施設として改修し、個々にあった必要な訓練を行うとともに、乳幼児健診の支援や保育所等の訪問事業を実施することにより、早期発見・支援を行う。 (改修費、備品購入費等1,140万円)	個々にあった必要な訓練を行うとともに、乳幼児健診の支援や保育所等の訪問事業を実施することにより、早期発見・支援を行う。	診断や相談等を受けることにより、就学前の発達障害児の早期発見が行えるとともに、発達障害児に対して必要な訓練を実施することにより、日常生活や集団生活での適応能力を向上させる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	2,705	4,637	0	
	県	0	1,352	2,318	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	17,688	14,448	0	
合計	0	21,745	21,403	0		

TRUE